

「鎌倉市社会基盤施設マネジメント計画（平成 27 年版）」の改訂作業にあたり、「施設別施策」を更新するための判断材料を収集することを主な目的として、以下の2種類のアンケートを実施しました。

- ①課別：策定当時の課題を踏まえた施策の継続・見直し等の進捗管理状況の把握
- ②共通：社会情勢の変化やリスク等を踏まえた新規施策設定等のため情報収集

### 1. 計画アンケート概要

- ① 課別アンケート（委員長意見を踏まえ、10/23 に各課に配信）
  - ・目的：現行「施設別施策」の継続・見直し等の判断のため
  - ・実施方法：委員長に方向性の確認を得て実施
- ② 共通アンケート（各委員の専門的指摘事項を踏まえ、10/31 に配信）
  - ・目的：社会情勢の変化や新たなリスクを踏まえた新規施策の必要性を検証し、方針や施策体系の見直し等を検討するため
  - ・実施方法：各委員への事前ヒアリングを実施し、専門的知見を反映のうえ実施

### 2. 各委員からの主なご意見・ご指摘

委員	ご意見・ご指摘	対応
金子 委員長	リスクの特定に関する質問について市職員が回答しやすいように考慮すべきである。	共通アンケートの設問 No.14 に回答例を追加
	防災の観点からの重要性を認識できるようにするとよい。	設問 No.12（防災インフラの維持管理強化や災害時の機能維持について）を追加
勝地 副委員長	事務の合理化や効率的な配置に関する状況把握が必要と考える。	設 7 問 No.23（適正な業務量）について事務の合理化や AI 活用に関する回答例を追加
出雲委員	技術伝承について、市職員が回答しやすいように考慮することが望ましい。	設問 No.2 の回答例を職員の視点での内容に変更
	公園の防災機能についても確認するとよい。	設問 No.12 の回答例に広域避難場所に関する例を追加
堀江委員	将来的な課題や既存計画の評価を庁内で共有することが効果的な計画運用の観点からは必要である。	アンケート資料に将来的な課題解決の視点を追加
飯田委員	グリーンインフラに係る取組について確認するのがよい。	設問 No.13（グリーンインフラに関する取組・意識について）を追加

以上